

(令和5年11月分)

種類	市況の概況
(水産物部の動向)	
水産物全般	<p>11月の総入荷量は前年同月並みとなり、総取扱金額は冷凍魚の値上がりにより、前年同月比で5%上回った。</p> <p>12月は、たらの入荷が最盛期を迎える。寒い季節に味が良くなる魚で、たんぱくな味わいが特徴である。この時期にはかかせない鍋料理に重宝される食材なので、ぜひ旬を味わい、温まっていただきたい。</p>
鮮魚	<p>鮮魚の入荷量は前年同月並みとなり、単価は前年同月比で7%上回った。</p> <p>品目別には、ぶり、まだい（天然）の入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。さけ、ふぐの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>
冷凍魚	<p>冷凍魚の入荷量は前年同月比で6%下回り、単価は7%上回った。</p> <p>品目別には、冷さば、冷あかうおの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。冷まぐろ、冷かつおの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>
加工水産物	<p>加工水産物の入荷量は前年同月比で6%下回り、単価は前年同月並みとなった。</p> <p>品目別には、塩さば、ゆでせこがにの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。いくら、ちりめんの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>

※ 鮮魚には、貝類、淡水魚を含む。

主要品目	市況の概要
(鮮魚) ま　あ　じ	長崎、京都で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で28%下回り、単価は19%上回った。
さ　　ば	韓国、長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で5%下回り、単価は、小型サイズ中心の入荷により、13%下回った。
さ　　け	ノルウェー、北海道で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で14%上回り、単価は4%下回った。
た　　ら	北海道で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で16%下回り、単価は27%上回った。
ふ　　ぐ	香川、中国で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で19%上回り、単価は11%下回った。
さ　　ん　　ま	北海道で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で29%下回り、単価は前年同月並みとなった。
太　　物	総入荷量は前年同月比で21%上回り、単価は6%下回った。

※ 太物：まぐろ、きはだ、めばち

主要品目	市況の概要
(冷凍魚) 冷 さ け	入荷量は前年同月比で34%上回り、単価は17%下回った。
冷 ず わい が に	入荷量は前年同月並みとなり、単価は5%下回った。
(加工水産物) 塩 か ず の こ	入荷量は前年同月比で20%下回り、単価は前年同月並みとなった。
ゆ で 丸 か に	入荷量は前年同月比で22%下回り、単価は20%上回った。